

研究機関名：旭川医科大学

作成年月日：2026年4月1日 (第1.0版)

承認番号	26001
課題名	人工心肺離脱直後のフィブリノゲン値および血小板数が手術時間に及ぼす影響に関する後ろ向き観察研究
研究期間	西暦 2026年4月28日 (実施許可日) ～ 2027年3月31日
研究の対象	2021年4月～2026年3月に当院で人工心肺を用いる心臓大血管手術を受けられた18歳以上の方
利用する試料・情報の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 診療情報 (詳細：年齢、性別、術式、電子麻酔記録情報((手術時間や人工心肺時間、術中の出血量、輸血量、凝固因子製剤の使用量、体温))、血液検査結果、術前の内服薬の情報など) <input type="checkbox"/> 手術、検査等で採取した組織 (対象臓器等名： ) <input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> その他 ( )
利用予定日	開始日：実施許可日から1ヵ月後
試料・情報の管理について責任を有する者	旭川医科大学 学長 西川 祐司
研究の意義、目的	<p>心臓血管外科手術において、人工心肺終了後の止血管理は手術時間や予後に大きく影響する重要な因子です。血液中に含まれる凝固因子や血小板数は止血を得るための主要な要素ですが、これらが手術時間に与える影響については十分に分かっていません。</p> <p>本研究では、人工心肺を終了した後の凝固因子および血小板数が手術時間にどのような影響を与えるかを明らかにすることを目的としています。</p>
研究の方法	過去に心臓大血管手術を行った患者さんを対象に、電子カルテや麻酔記録といった診療情報を用いてデータを収集し、統計解析を行います。
その他	
お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 旭川医科大学病院麻酔科</p>

所在地：旭川市緑が丘東2条1丁目1番1号

研究責任者：麻酔科蘇生科・須田康裕

電話：0166-68-2583